



第 26 号
通算 229 号

発行
橋南公民館
館報委員会
印刷
(株) 秀文社

追手町小3年生 人形劇

8月6日に追手町小学校3年生による人形劇「王さまと10人のきょうだい」の発表会が催されました。



科学実験教室 追手町小5年生 液体窒素の実験



おもしろ科学実験教室

追手町小5年 外松 莉乃

7月5日に追手町小学校で、おもしろ科学実験教室の授業がありました。いろいろな実験をした中で私が一番楽しかったのは液体窒素の中に風船や小さなボール、バナナ、花などを入れたらどのようなかみんで行った実験です。

私はダリアの花でチャレンジしました。ひんやりと冷たい液体窒素の中に数秒入れて取り出し触てみると、あっという間にフワフワだった花びらが全部バリバリと音を立ててくだけていきました。どうしてあんなに早く凍るんだろう？

科学はとても不思議です。楽しい体験ができてとてもうれしかったです。

夏休み 子ども教室

子ども教室についておもうこと

松尾町 篠田 典秀

私が追手町小の児童だった頃も、橋南の行事が数多くありました。

ウォークラリーに魚の掴み取り、貸切電車のスキーツアーなどなど。どれもかけがえのない思い出です。学校や家庭だけでは得られない、わくわくドキドキがつまった貴重な経験をいくつもさせて頂きました。その思い出にはいつも、橋南の大人の人たちの姿がありました。いつも手当てをしてくれる箕瀬のおばさん。運動神経抜群の知久町のおじさん。よく怒っている本町のおじさん。それを怒る通り町のおじさん。みんなみんな魅力的で素敵な大人たちでした。人柄や役割は違えど、橋南の宝を地域で育てていこうという思いは同じだったのだと、30年たった今、ようやくわかるようになりました。

あれから、社会の仕組みや家庭の環境は大きく変わりました。けれども、子どもたちが地域の宝であることに変わりはありません。近い将来、放課後や夏休みに松尾町のおじさんと共に過ごした経験を、わくわくドキドキをもって語ってもらえるような、そんな教室になるよう励んでいきたいと思っています。



科学実験教室 追手町小4年生 ホバークラフト



追手町小4年 安静 永和子

ビニールに紙をくっつけて、ホバークラフトを作りました。最後にみんなでどこまで進むか競いました。とても楽しかったです。

わたしたちの橋南を知ろう 7月3日(日) 第35回 橋南ウォークラリー大会

ウォークラリー大会に参加して

北 林 明 之 (通り町1)

コロナ禍であっても感染対策をしっかり施し、親子で参加し楽しめる行事を企画運営をしていただいた公民館の皆様には感謝いたします。しかしながらこの原稿を書いている最中にも、水鉄砲合戦・りんごん・人形劇フェスタの中止が決まり、夏休み中の子ども達の楽しみがことごとく潰されてしまったなと残念に思います。

さて、今回ウォークラリーに参加し、見事優勝を獲得、息子共々喜んでおります。来年度も連覇を狙って参加したいと思います。

〈凌空(息子)より〉

つかれたけど楽しかったです。



1等賞は、北林さん親子でした。



↑ 今年の問題と答えはこちら

小雨の中10チームが参加
参加賞の抽選会はガチャガチャで楽しみました



橋南夏祭り 7月17日 公民館ブース

サカナを釣っておもちゃや飲み物を当てよう!



新公民館 調理室プレイベント



調理室の愛称

5月29日

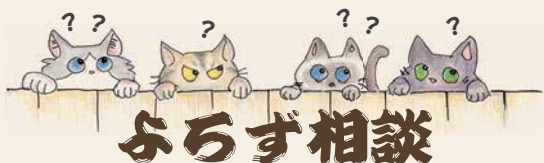
松尾町の田中秀樹さんのご指導のもとお弁当を作りました。

コロナが収束しましたら、是非素晴らしい調理室をご利用ください!

詳しくは公民館まで



田中さんのレシピはこちら↑



Q お施餓鬼ってなあ〜?

A 「おせがき」とは、餓鬼という鬼に飲食を施す儀式で、三日の寿命とされた釈迦の弟子がおせがきの功德によって長寿を得たとお経に書かれており、日本ではその大きな功德でご先祖様を供養するために行われています。

おしえて!
ヨロスうだん



※お盆の前後に行われることが多いので、「施餓鬼」は初秋の季語となっています。
よろず相談受付中!! 公民館まで



R.A 画